

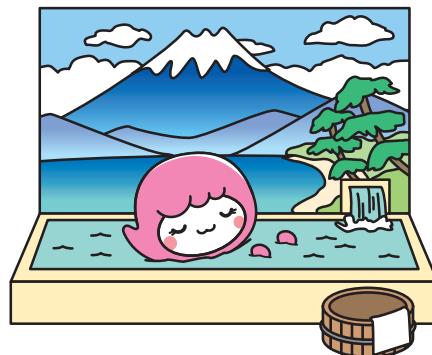
銭湯のことを 知ろう。学ぼう。

銭湯って
どんなところ？

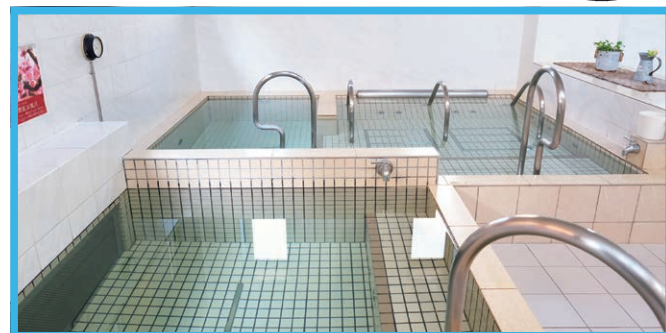
銭湯に行く メリットってなんだろう？

銭湯へ行く最大のメリットは、深い浴槽のお湯につかれることです。浴槽が深くなるほど水圧は大きくなるため、血流が促進され、冷え性などの改善につながります。また、銭湯のお湯は一定の温度に保たれているので、銭湯の空間が蒸気に満ちて常に温まっています。家のお風呂よりも温まりやすく、湯冷めしにくいのも特徴です。

梅の湯店主の栗田さんが、
開店前や開店後のお仕事、また銭湯での
マナーについていろいろ教えてくださいました。
読んだら銭湯に行きたくなるはず！



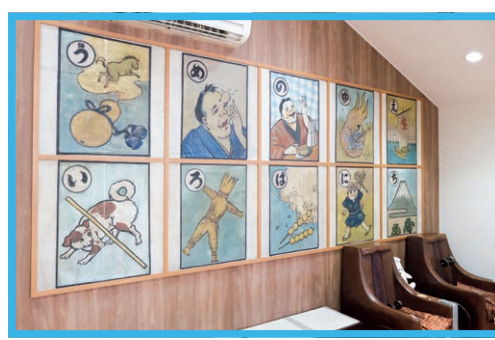
▲普段から銭湯を利用しているジュニア記者が、梅の湯のお仕事を体験します



▲梅の湯には、毎日違う種類のお湯が楽しめる薬湯や、疲労回復効果が期待できる高濃度水素風呂、露天風呂などがあります



▲レトロな雰囲気のマッサージチェア。湯上がりの温まった体をほぐし、リラックスできます



創業当初から飾られているカルタ絵は、梅の湯の名物。区内の銭湯には、宮造りの外観や浴室の壁画など、それぞれ特徴があります。お気に入りの銭湯を見つけたらぜひお越しください

銭湯のマナー

覚えておこう！

銭湯に行ったことがある人
ない人も必見！

銭湯には子どもから大人まで、たくさんの方が訪れます。みんなが快適に利用できるよう、混雑しているときは洗い場やロッカー、ロビーの休憩スペースをゆずり合って使うなど、最低限のマナーを守りましょう。わからないことがあれば、カウンターにいる番頭さんや周りの大人にたずねてみよう。

靴は下駄箱に

梅の湯は1階に靴を預ける下駄箱があり、2階にロビーとお風呂があります。下駄箱にしっかりと鍵をかけてから2階へ上がりましょう

これも大切だよ！

- 湯船に入る前かけ湯をして体を洗おう
- 湯船にタオルを入れないで
- シャワーなどの湯しぶきが
周りの人にかからないように
- 更衣場に戻るときは体をよく拭こう

銭湯プロフィール

若松 歩貴さん

銭湯に来たのは約3年ぶり、梅の湯は今回が初めて。日替わりの薬湯が気になるので、また来たいと思っている。

どんなマナーが
あるのかな？



服を脱ぐのは更衣場で

早くお風呂に入りたいからといって、ロビーで服を脱ぎ始めるのはマナー違反。必ず更衣場で服を脱ぎ、ロッカーに入れてから入浴します

大きな声で騒がない

お風呂に入りながら友達や家族とおしゃべりするのはOK！でも大きな声で騒ぐなど、ほかのお客さんの迷惑になる行動はしないように

ホッと一息



お風呂から上がったら、ロビーでゆっくり。ほかのお客さんとお話するのもいいね！

開店前は 何をしているのかな？ (梅の湯の場合)

梅の湯では、毎日正午ごろから開店の準備を始めます。いすや桶の掃除、ボディソープなどの詰め替え、更衣室やロビーのモップがけなど、やることがたくさん。午後3時の開店までに全部終わらせよう！

掃除！



▲洗った桶は、お客さんが使いやすいよう洗い場にひとつずつ設置します。落とさないよう慎重に！

備品の補充！



▲洗い場に置くボディソープとリンインシャンプー、ロビーで売っている飲み物などを補充します。ストックは更衣場内の倉庫に保管しています



▲普段は、倉庫の前にお客さんが荷物を置くための棚が設置されています。梅の湯常連のジュニア記者も「ここに倉庫があるなんて気付かなかった！」と驚いていました

お湯張り！



▲銭湯の裏にボイラー室があり、ここでお湯の温度調節をしています。昔はバルブを手動で調整していましたが、現在はお湯張りから温度調節まで自動で行います

薬湯の準備！



▲毎日種類が変わる薬湯が大好評！ジュニア記者が入浴剤を入れるお手伝いをしました



銭湯プロフィール

武蔵 流星さん

銭湯歴は3歳ごろから現在まで。梅の湯の常連で、ジュニア記者の中でも銭湯歴が長い。お風呂上がりのアイスや漫画が楽しみ。

いよいよ開店！

▲お客さんから入浴券を受け取り、案内します。飲み物やオリジナルグッズの購入なども全てこのカウンターで対応するので、開店後も大忙し！



▲ロビーでは牛乳やジュースなどが販売されています。自由に読める漫画も大人気。入浴後にロビーでくつろぐのも銭湯の楽しみのひとつです

あらかわの 銭湯に行こう！

あらかわ銭湯マップを参考に、あらかわにある銭湯に行ってみよう。季節湯のほか、さまざまなイベントもあります。

季節湯スケジュール	
12月22日(冬至)	ゆず湯
令和6年1月(三が日)	正月湯



左の二次元コードからマップが見られます。



冬に入ると風邪を引かないといわれているよ！

1年の始まりを銭湯でサッパリと迎えよう。

梅の湯がら皆さんへ

梅の湯は1951年の創業以来、あらかわの方々に親しまれてきた老舗の銭湯です。2016年にリニューアルをして、さらに利用しやすくなりました。家族や友達と一緒に、気軽に立ち寄ってください。



店主 栗田 尚史さん



西尾久4-13-2 ☎(3893)1695 荒川 梅の湯

＜営業時間＞
午後3時～翌午前1時 月曜定休
＜朝風呂＞日曜午前8時～正午
＜入浴料＞大人(15歳以上)／520円
中学生(12歳以上15歳未満)／300円
小学生(6歳以上12歳未満)／200円
小人(6歳未満)／0円 サウナ／無料
※料金は全て税込です。

その他の詳しい情報はホームページをご覧ください。